

授業科目名	看護と法律	担当者	上野 克裕
単位	—		
時間数	16時間	学年	2学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	看護・医療分野での様々な法規則、法に基づく社会資源の活用などについての基本的な知識の習得が目標です。 併せて、基本的な知識の習得により、看護と法律に関する准看護師試験問題が「分かるようになる」ことを目指します。		
授業の概要	使用テキストには多数の法令が掲げられているので、特に特効的な学習が求められます。そのため授業では、まずテキストの体系に沿って、要となる法令の基本的な理解を図ります。併せて、①何について、②どこまで理解し、③どこを記憶するのかを具体的に示すため、過去の准看護師試験問題の中から看護と法律に関連する問題を精選したオリジナルの「准看護師試験問題過去問集」を使用します。説明にあたっては、過去問を解くために必要な基本的知識を要約した「講義ノート」を活用します。		
授業計画	1回	第1章 看護関係の法律を学ぶにあたって 第2章 看護職のための法	
	2回	第3章 医事法	
	3回	第4章 保健衛生法 (地域保健法、感染症予防法、予防接種法など)	
	4回	第4章 保健衛生法 第5章 薬務法	
	5回	第6章 環境衛生法・環境法 第7章 社会保険法	
	6回	第7章 社会保険法	
	7回	第8章 福祉・生活・社会基盤に関する法	
テキスト	新看護学4 看護と法律 医学書院		
評価の方法・基準	使用した「准看護師試験問題過去問集」から50問出題		